



聴障仙台通信

第5号(夏・秋 合併号)

令和3年9月1日
仙台市聴覚障害者協会
仙台市青葉区五橋2丁目12-2
仙台市福祉プラザ8階
FAX 022-723-4875
e-mail Sendai530709@gmail.com

咲む

emul

仙台市聴覚障害者協会主催
上映会&トークショー
観客数242名!!

実行委員長挨拶



7月22日(木)、福祉プラザにて仙台市聴覚障害者協会主催による上映会が午前の部、午後の部の2回開催され、計242名の方々に『咲む』を鑑賞していただくことが出来ました。

また、トークショーでは盲ろう者の石黒昌道さんが舞台上に登場、映画の裏話などをお聞かせいただき、大変好評でした。ご来場いただいた皆様に心より御礼申し上げます。



鑑賞者に感想をいただきました。 (匿名含む)

全体にとっても流れのよい内容だったと思います。映画の中で特に印象に残ったのは、おばあさんがみずきさんに本当のことを話した場面です。おばあさんの気持ちもそのときのみずきさんの表情もよく描かれていたと思います。そして最後にお父さん(充さん)がおばあさんに会いに帰ってきたことに感動しました。障害のある人たちに対しての関わりかたについても、より多くの人に観てほしいと思います。
【安達 裕子】

仙台支部の上映実行委員のスタッフの皆さんはチームワークが大変良くて素晴らしかったです。Tシャツを着用したのはいいですが舞台に立つと暗くて見えづらかったです。スクリーンが広大でキレイでハッキリしていたのも、すごく良かったです。私たち地元でも、こんなチームワークが出来るようにしたいなあ。本当に仙台支部の上映会に来て良かったです。

トークショーで裏話を聞けて良かったよ。石黒さんは役をやったこと、生涯忘れられない思い出になったみたいね。

「咲む」を見ていっぱい感動しましたが、特に主役の瑞月さんの笑顔がとても素敵でした。時々裏切られても、出会う人全てを信じるその愛情表現は、恐らく役作りではなく、その若い女優が自然に持っている人間性の表れでしょう。私は耳が聞こえますが、外国人として共感したのは、村人が皆再会して楽しんでるシーンですね。会話が聞こえない瑞月さんは、寂しくその場から離れます。離れる事が出来るというのですが、離れられない時の対応は、辛いでしょう。周りの言葉が聞こえない時、分からない時どうするか。疑問を投げかけるそりところも描写するこの映画は共感できるどころが多かったです。
【大槻フローランス】

みずきが高校生の時初めて会った赤ちゃんへ「生まれてきてくれてありがとう」と言葉を贈りその赤ちゃんが大きくなり、やがて村で生まれた赤ちゃんに向けて自分が言われた同じ言葉を贈る。こうやって人から人へ愛情が繋がって行くことが分かるシーンが印象に残りました。母の想い。父の想い。それぞれ愛し方は違いますが子供を思う気持ちは同じく強いと言う事が分かる、リュウコがニフトリの卵を自分で取るのを両親が見守るシーンも好きです。もちろん、最後のシーンの母との再会シーンも感動しました。あげたらキリがなくなってきました。
【千葉 有希子】

『咲む』上映会について感動したシーンは親子なのに会いたくないっていうのに最後のシーンで息子さんの家族が出てきたシーンでしたね。

「咲む」上映会を鑑賞し、とても感動しました。自分の経験と重なるところもあり、瑞月の前向きな姿には勇気をもらいました。私は弱視難聴で、上映会ではスクリーンが見えないため、モニターを準備していただき、見やすい状態で映画を楽しむことができました。実行委員のみなさま、ありがとうございました。多くの方にみていただきたい、素晴らしい作品でした。
【早坂 洋子】

とっても素敵な映画でした。「障害があるからできない」なんてことは1つも無いんだなあ、みずきさんを見ていて思いました。つつい「障害がある」という理由でいろんな「壁がある」ように思いがちで、映画の中でもそうだったように思うのですが、みずきさんの姿や言葉を聞いていて、障害があるのかなんとかではなく、その「人」自身を見ていけるようになりたいなあと思いました。それから社会的にも、就職が厳しいとか、家の外に心配で出せないとか、まだまだ社会的な壁はあるとも感じました。手話を学んでいる身として、そういった壁をなくしていけるように、自分になにができるかも考えていきたいです。

村人達に認められるように努力を惜しまない前向きな瑞月の姿は素晴らしいと思いました。途中、村人(聴者)達が楽しく会話を始めた時、ろう者の瑞月を誰も気かけず会話が盛り上がり、瑞月が孤独になって淋しい思いをしているシーンに心が痛みました。相手を思いやるちょっとした気配りを忘れてはいけなかったと思いました。【菅原 和子】

主人公が孤独を感じて無音になっていくシーンと「生まれてきたんだから前に進む」と家族に話すシーンが強く印象に残りました。沢山の人に観てほしい映画です。
【水野 美雪】

全体にみずきの清々しい笑顔があふれていて良かったです。知り合いが「初めて盲ろう者を知り、触手話を見て感動した。」と話していました。多くの人に見て欲しいと素直に思いました。【青井 恭子】

お母さんと一緒に観に来たので、特に、親子の会話は、涙が止まらなかった。家に帰っても話題が続きよかった。

「咲む」上映会お疲れさまでした。思った以上に素晴らしい作品でした！宮城県全域で上映会開かれるといいですね。

瑞月の祖母、八重はある事がきっかけで、ずっと自分を責め続け、一緒に生活する事になった孫で息子と同じろうあ者の瑞月を受け入れることが出来ないでいる。後に自分が受け入れてもらえない理由を知った瑞月は八重と少しずつ心の距離を縮め八重が拒んでいた瑞月の筆談に応えた瞬間が一番印象的でした。人の心の葛藤を見た思いでした。また、若くて何事にもアクティブで明るい性格の瑞月が、小さな集落で祖母と生活しながら少しずつ人々の心を掴んで行く様子に心を動かされました。この映画を多くの方々に見てもらい、障害者理解、共生社会に繋がって欲しいと願っています。

印象に残ったシーンは母が、息子に対して後悔していると気持ちを吐き出すところでした。家族それぞれの気持ちがすれ違う所が切なくなりました。

【佐渡 雅子】

印象に残ったところは・・・障害者が産まれたら大変だから産ませないとか、外に出さないというところ。私には計り知れないほど大変な思いをしている人達がいることを感じました。

社会全体で多様性を受け入れられる世の中になり、それらを教えられる人が増えて、お互いに認めあって、みんなが幸せな世界になると良いなあと思いました。

【梅津 歩】

ろう者が社会の中で生きにくい現状と、その中で奮闘して行く姿、祖母と父の確執、その要因本当に考えさせられる内容でした。「どうやって障害を乗り越えたの？」との問いに「乗り越えて無いよ、前を向いて進んでいるだけ…」との会話も心に残りました。ろう者や障害者に理解ある社会になりますように願っております。

今日はろうの方が沢山で手話で会話していましたが…ほとんど理解できず、まだまだ先が長いな～めげずに頑張ります。

わかりやすく、心に届く映画でした。

料理のシーンが印象に残りました。主人公の料理の下手なシーンが面白かったです。料理をコツコツ頑張って上手になっていくとともに、村での人間関係もうまくいくようになり、主人公の努力を感じました。主人公を通して、家族や村人、みんなの成長を感じる映画でした。

【庄司 ひとみ】

2人の障害を持つ子どもの母親です。映画での障害者家族、周囲の関係性は現実世界と同じに描かれていて、「映画を作ってくれてありがとう」という気持ちになりました。障害者福祉は地域に格差があり理解もばらつきがあります。障害のない人にも是非見てほしい映画です。【まるなっしー】

本日はお世話様でした。

とても素敵な映画でした！涙なしには観れません！観れて良かったです！特に後半の蔵のなかで、瑞月さんが「悪い人はいない」と言って、みんなの想いを受け止めて、気持ちが溢れて涙を流してしまうシーンは、観ているこちらも、涙が止まりませんでした！今度、石巻？でまた上映会があるようですので、今度は母を連れて、また観に行きたいと思っています！

早瀬監督の作品は今の方が良くなった！

仙台での「咲む」の上映をコロナ感染症対策の中観ることが出来ました。私事ですが私は後天性の身体障害があります。瑞月が「障害は乗り越えてないよ。前に進むだけ」とリュウ子に伝えた時、自分の心にも響くセリフに涙が溢れそうになりました。劇中だけではなくこの映画を観た方の心にも瑞月のポストカードが届いたのではと思います。今日は、色んな人へ「生まれてきてくれてありがとう」と思える日になりました。とても、良い映画をありがとうございます。

【佐藤 順子】

近くに座った方のリアクションやネタバレの独り言が気になりすぎて、集中しきれなかった点だけは残念でしたが、映画とトークショーはとても有意義な時間になりました。様々な人との関わりや心の動きを通して、障がいのある人もない人も共生する社会への一歩となる映画だなと思いました。また、聴こえる人間として無音になるシーンはとても考えさせられました。

福祉プラザのホールは映像が大きくて観るのが気持ち良かった！

咲む、いっぱい泣きました。優生思想の悲しさを痛いくらい感じたのと、障害あるなしは関係ないんだなと感じました。私も誰かの役に立てる、自分のできる事をしていこうと思わせてくれる映画でした。一緒に参加した10歳の娘も、みらいちゃんが最後に出てきて良かった、私も頑張ろうと思ったと話しておりました。また、会場の感染対策で座席の間隔が空いていたせいか、ゆったりと鑑賞出来ました。



全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画

以前から、映画「咲む」の仙台での上映を楽しみにしていたので、宮通研伊達班から、実行委員として参加させていただいて、とても楽しかったです。私は、手話の技術がまだ未熟なので、他の実行委員の皆さんとコミュニケーションがとれるか、心配でした。でも皆さんとても優しく接してくれて、映画上映という1つの目標に向かって、仲間として一緒に活動ができて、達成感もあり、貴重な体験をする事ができました。ありがとうございました。

【半澤 浩子】

初めに、「咲む」上映会、盛況に開催出来たこと、本当に嬉しく思います。昨年来より続くコロナ禍の中、世界中が混乱し、今も多くの人が苦しみ大変な思いをしています。そんな中一筋の希望の光のように「咲む」の上映会が開催されることになり、宮通研伊達班として半澤と二人、実行委員会に参加することになりました。私は手話通訳者としてはまだまだなので役にはたちませんが、その分力仕事頑張りました。足の青あざ3箇所が頑張った印です笑！でも、改めて気がつかされたことや教えていただいたこと、あたたかいお言葉、本当に沢山の学びがありました。上映後、片付け中に久しぶりに手話仲間達とも会えて話せて、みんなの笑顔に元気チャージ！「咲む」も舞台袖で見えていましたがすごくいい映画でしたね。最後お父さんが階段を登ってきたときの母親の顔！もう涙腺崩壊でした。最後に、このような機会に参加できたことに改めて感謝いたします。そして同期の半澤の存在が心強かった。そしてこの度の上映会に携わったすべての皆さんに心から感謝いたします。ありがとうございました。

【田崎 新子】



感染防止対策を行いながら受付の対応を行いました。



「咲む」のグッズも好評でした。

盲ろう席も準備しました。



映画に出演された盲ろう者の石黒氏とのトークショーも盛り上がりました！



多くの皆様からのご支援により募金の目標金額を達成することができました。募金額：37,235円



第2回

令和3年度ろうあ者に対する社会生活教室

2021.
6.4
(金)

手作り体験教室 「DIY ミニ椅子」



DIY STUDIOマネージャー
宮原 妙子 氏

どんな感じで作れるか、楽しみにして参加しました。マスキングテープで貼る作業ですが、失敗しても貼り直せるので簡単に出来て楽しかったです。色々な模様があって、それぞれの椅子の出来映えがすばらしかったです。

(Hさん)

社会生活教室に久しぶりに参加しました。DIYは初めての体験です。作ってみると、意外と簡単に自分の思い通りうまく出来て嬉しかったです。出来上がったミニ椅子の上に花を飾りたいと思います。

(Tさん)

令和3年度ろうあ者に対する社会生活教室

第3回

「みんなも使える介護保険制度」

ろうあ者に対する社会生活教室「みんなも使える！介護保険制度」というテーマに初めて参加し、介護保険は何のためにあるのか、初めて介護保険と向き合うためには何が必要かなどを学びました。講師は社会福祉士の熊谷明子氏で、熊谷氏は手話通訳者でもあり、最後まで分かりやすい講演で時間もあっという間でした。介護保険を認定してもらう流れ4種類について、詳しく説明をいただきました。介護保険制度の仕組みは大切だなあと改めて思いました。
(70代 Sさん)



2021.
7.19
(月)

社会福祉士
熊谷 明子 氏

予告

第4回

2021.10.2(土)

10:00~12:00

若林ドキまち歩き
「旧奥州街道・
荒町を歩く」
講師：佐藤 正実 氏
(風の時編集部代表)

集合時間：10:00
仙台市福祉プラザ 1階ロビー

第5回

10:00~12:00

講演「フレイル予防」
講師：交渉中

第6回

13:00~15:00

講演「高齢になっても住み慣れた場所で健康な暮らしを続けるために必要なこと」～認知症の診断と診断後支援～
講師：石原哲郎氏(医師 脳と心の石原クリニック)



認知症専門医・脳神経内科専門医)

2021.11.28(日)
仙台市福祉プラザ
11階 第一研修室

第5回役員会 (報告)

日時: 8月18日(水)18:30~20:30

場所: 仙台市福祉プラザ 11階 第一研修室

出席: 10名 / 委任: 3名

- 上映会「咲む(えむ)」完了報告について
チケット購入①10:00~126名 ②14:00~102名 実行委員数14名 計242名
募金金額は37,235円(目標金額26,600円) 目標を超えることが出来た。
 - 政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会の提案議題について
五役会議で決議し、「地方放送局の番組について」提案済。
 - 防災研修バスツアーの計画について
11月7日(日)決定とする。気仙沼方面コース確認済み、8月末にチラシを送付する。
申込締切日は10/15。期日までに申込用紙に参加費を添えて事務所まで持参すること承認済。
 - 社会生活教室の計画について
【役員会後緊急事態宣言の発令のため、延期とする】
→9月分延期、11/28(日)午前と午後2回開催予定。
 - ろうあ新成人を祝うつどいの計画案について
令和4年1月23日(日)仙台市福祉プラザ2階ふれあいホール予約済み。記念講演の講師依頼候補については数名に考案中。新成人者名簿の件、後日に聴覚支援学校へ訪問の予定です。
 - 収支報告について
仙台市障害者福祉協会令和3年度加入団体会費57,000円支出済(7/27)
仙台市障害者スポーツ協会令和3年度加盟団体会費10,000円支出済(8/6)
 - 会員納入について
会員数90名(青葉区…22名/宮城野区…14名/若林区…6名/太白区31名/泉区17名)
賛助会員数67名 ※未納者に対しては振込票用紙を郵送する。
 - 支援対策部 新型コロナウイルスに関する情報について
 - 「災害時要援護者支援マップづくりと避難支援の周知活動」講演・意見交換会について
 - 第6回ろうあ者に対する社会生活教室のオンライン講演会(ZOOM)について
 - 広報企画部 ホームページで日別アクセス・月別アクセス数推移の調査し、いつもより上がっているようです。
 - 手話普及推進部 手話奉仕員養成講座入門課程受講数22名・基礎課程受講数15名開講中
仙台市内の手話サークル調査する。
 - スポレク部 仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会の実行委員会の日程は3回程に参加する。
 - 高齢部 社会生活教室講演テーマは「フレイル予防」11月頃予定。講師交渉中。
 - 女性部 仙台デフ手芸愛好会、社会見学会(さをり織り体験)の下見済み、企画打ち合わせ中。
- 五役会議 (平間会長/高橋副会長/菅原事務局長/菅原財務部長/細川支援対策部長)
役員会の前に議事審議について話し合い、資料も確認でき、スムーズに進められた。



今後の役員会の日程予定

回	日時	仙台市福祉プラザ 室名
6	9/15(水)18:30-20:30	10階 第四研修室
7	10/20(水) 18:30-20:30	10階 第二研修室
8	11/17(水) 18:30-20:30	10階 第二研修室
9	12/15(水) 18:30-20:30	7階 創作室
10	1/19(水) 18:30-20:30	11階 第一研修室
11	2/9(水) 18:30-20:30	10階 第四研修室
12	3/9(水) 18:30-20:30	10階 第二研修室

女性部



社会見学と さをり織り体験

仙台デブ手芸愛好会 2021

自分の好きな手芸(編み物、パッチワーク、刺繍、なんでもOK)を持参して、お互いに手話べりましょう。(男性の方も歓迎です)

回	日時	仙台市福祉プラザ
第5回	9/24(金) 10:00-14:00	10階 第二研修室
第6回	10/29(金) 10:00-14:00	10階 第三研修室
第7回	11/26(金) 10:00-14:00	7階 創作室
第8回	12/24(金) 10:00-14:00	7階 創作室

■日時：2021年10月15日(金)

11:15～12:45の予定

■場所：就労継続支援B型事業所
工房すぴか

【仙台市宮城野区新田1丁目5-44】

■体験料：無料

■参加可能人数：4人

(工房の広さにより人数が限定されます。お申込は先着順にさせていただきます。)

■申込締切日 10/1(金)まで
協会宛までFAXで申し込んでください。
お申込された方には後日、詳細スケジュールをご連絡致します。



主催：社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

古代エジプトに行ってきました！～仙台市内散策教室～



8月25日(水)に仙台市身体障害者レクリエーション教室に参加し、仙台市博物館の古代エジプト展に行ってきました。ライデン国立古代博物館所蔵の美しい棺やミイラ等が並ぶ部屋に入ると、何も言えない迫力がありました。そして人と動物のミイラも展示があり、最新鋭のCTスキャンによるヒトと動物のミイラの解析結果をみることができました。ミイラの作り方も紹介されていて、とても興味深いものでした。参加して良かったです。
【匿名】



社会福祉法人仙台市障害者福祉協会

■第62回政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会(令和3年10月2日(土)～3日(日)神奈川県川崎市)→感染症拡大ため、開催中止(8/18決定)

■第28回仙台市身体障害者家族ぐるみ運動会

日時：令和3年9月20日(月・祝) 10:00～

場所：元気フィールド(宮城野体育館)

【詳細は別紙チラシ送付】

お悔やみ

当協会前顧問・大泉鉄之助氏が令和3年6月、ご逝去されました。

生前は、顧問として長年当協会の活動に多大なるご協力をいただき、仙台市への各種交渉・要望時にも多大なるご尽力をいただきました。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



平成28年4月総会の時、長い間、当協会を見守って下さった大泉議会議員が退任された時の写真です。

令和3年度仙台市聴覚障害者福祉相談員 仙台市聴覚障害者協会事務所窓口活動表

(新型コロナウイルス感染再拡大による時間変更の可能性あり)

お知らせ… 仙台市からの緊急事態宣言が8月30日から9月12日までになりました。そのためその時期福祉プラザが休館になりました。相談員窓口はお休みさせていただきます。

担当	月	火	水	木	金
平間			13:00-16:00		
高橋				13:00-16:00	
鈴木	13:00-16:00				
細川		13:00-16:00			
菅原(秀)					13:00-16:00

知りたいことやご質問などは、いつでもどうぞお気軽にご相談ください。

ワクチン接種の手続きについて何かありましたら、事務所の相談員にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

事務所への来客者たちといろいろ話せて、日常の生活のストレスが解消でき、スッキリしました。こういう場も大事なんだと感じました。

(3人より撮影許可をいただき掲載しております。)



新型コロナウイルス感染症

緊急事態宣言 発令中

8月27日から9月12日まで

仙台市福祉プラザ 臨時休館のお知らせ

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け、仙台市福祉プラザは下記のとおり臨時休館とします。

8月30日(月)から
9月12日(日)まで

感謝



会員の方が折り紙で七夕飾りや和傘を作ってくださいました。事務所に飾っています。この飾りを見ると、伝統を感じ心も和みます。

仙台市福祉プラザ休館日 のご案内

9/21(火) 10/18(月) 11/15(月)
12/20(月) 12/29(水)~1/3(月)
1/17(月)・18(火) 2/21(月) 3/22(火)

事務局からの お知らせ

お知らせ

聴障仙台事務所の開室時間【10月~3月】

火曜日…9:00~17:00

水曜日…9:00~17:00

来所の際には、事前にFAX またはメールでご連絡願います。